

彌永昌吉氏欧文書簡について 4

飯高 茂

1. はじめに

学習院大学史料館に保管されている彌永昌吉氏の遺された 1958 年から 80 年にかけての欧文書簡を整理し学習院大学史料館紀要（16 号、2010 年 3 月、17 号、2011 年 3 月、18 号、2012 年 3 月）にその解説と書簡の目録を発表してきたが、今回でそのまとめを完了することができた。作成にあたって学習院大学理学部嘱託、名和田雅子氏の献身的な努力があり完成したものである。特記して感謝したい。

最初に氏の経歴などを紹介する。

2. 彌永昌吉氏について

彌永昌吉氏は 1906 年 4 月 2 日、東京に生まれ。第一高等学校を卒業後、東京帝国大学理学部数学科を 1929 年に卒業後大学院に進学。1931 年に渡欧、ドイツとフランスで研究生活をおくり 1934 年に帰国。1935 年に東京大学理学部助教授、1942 年教授。1967 年東京大学定年退官。1967-77 年学習院大学教授。1978 年から日本学士院会員。2006 年 6 月 1 日死去、100 歳 2 ヶ月。

3. 書簡の概略

書簡の総数は 932 通であり、その大部分はフランス語で、一部英文であった。発信者で最も多いのは彌永昌吉氏自身で 495 通である。これは手紙をタイプで作成し、そのカーボンコピーが保管されていたことによる。

数学者 Henri Cartan 宛の手紙は 71 通、C. Chevalley へては 15 通であり、これらの一部はその大意を訳出し、紀要に掲載した。

今回は Delsarte 夫人へての書簡の一部の大意を訳出する（名和田雅子氏による）。Delsarte 氏はフランスの数学者（1903-1968）で、東京神田にある日仏会館の館長を勤めた。

4. Delsarte 夫人あての手紙

1969 年 4 月 14 日

親愛なる Delsarte 夫人、

4 月 2 日の Delsarte 学部長追悼の会のことは Dollander 氏からすでに報告を聞いておられると思います。氏はその会で奥様の手紙と電報を読み上げられ、私たちはあなたもその場にいらっしゃるよう感じました。そのときの講演を記録した写真と録音テープを Dollander 氏からそちらに送られましたか？

Dollander 氏が最初に講演され、その次が私の番でした。その原稿を同封しますが、その草稿のフランス語を Dollander 氏に直してもらいました。私の後に Dupuis 氏、Lions 氏、Schwartz 氏、Cartan 氏と続き、最後に仏大使 Louis de Guirangaud 氏が話されました。（これらの講演はフランス語で行われ、高橋氏が逐次日本語に通訳しました。）この感動的な式典の後で、Delsarte 氏についてここで語られたような本質的でかつ重要な事柄は フランスでも話されたことはなかったと Schwartz 氏が言われていました。

会場は満員でした。式典の後、6 階で宴会がありました。仏大使、4 人のフランス人参加者—Cartan、Schwartz、Lions、Martineau の諸氏。（Martineau 氏は 1953 年に Sèvres 校で Delsarte 氏の後任だったと話してくれました。）約 6 名の外国人参加者、その中には Atiyah や Hörmander といったフィールズ賞受賞者もいました。また、日本人参加者には、数学者も、それ以外の方も多くいました。（特に、Ishizaki 夫妻、Shimada 夫人、吉田氏、秋月氏など。）さらに日本在住のフランス人。また、言うまでもなく、Hashimoto 氏、Watanabe 氏、Yamaji 氏、Yamashita 嬢、Horiuchi 嬢。その場にいた私達は皆あなたを近くに感じておりました。

関数解析の国際会議は 4 月 1 日から 8 日まで開催されました。Cartan 氏は 4 月 9 日水曜日夜羽田から発たれました。しかしながら、私たちは先週中この学会のことで手いっぱいでしたので、お手紙をさしあげるのが今日になってしまいました。もっと早くできなくて申し訳ありません。

今年は桜の花が咲くのが幾分遅いようです。東京近郊の開花は国際会議の終り頃でした。しかし、4 月 6 日（日）に参加者がエクスカーションで鎌倉を訪れた時は、咲き始めの桜を見ることができたようです。私自身はこのエクスカーションには参加できませんでしたが、桜を觀賞できた参加者の喜びを聞くことができました。Cartan 氏は特に前回 1963 年秋にあなた方と一緒に鎌倉を訪ねたことを思い出すと語っていました。

Nancy にも間もなくよい季節がやってくると思います。

家内からも奥様に心からどうぞよろしくとのことでした。

S. Iyanaga

この書簡には、1969 年 4 月 2 日に日仏会館においてなされた彌永昌吉氏の講演原稿が同封されていた。

5. Jean Delsarte 学部長の回想

Alexis Dollander 教授のご尽力により開催の運びとなりました Delsarte 学部長追悼の会で講演いたしますこと、大変に名誉なことに感じております。氏は Nancy 大学での Delsarte 氏の同僚でした、また東京日仏会館館長の 2 人後の後継者でもあります。この会は関数解析の国際会議開催を機に催されました。会議には、フランスはもとより、様々な国から卓越した数学者達が参加しています。Delsarte 氏と長い親交のあった Cartan 教授、Schwartz 教授、Lions 教授、Martineau 教授もここにおられます。従いまして、私はここでは特によく知っております時期、つまり 1962 年以降の個人的な思い出をお話したいと思えます。

まず、Delsarte 氏との最初の邂逅をお話ししましょう。それは、1954 年 Auvergne の Murols でのことでした。私は Yosida 氏とともに Congrès Bourbaki に参加するよう招かれたのでした。それは、アムステルダムで開催される国際数学者会議に赴く前のことでした。特にそのとき、フランス人数学者 Jean-Pierre Serre と同時に、私たちの同僚である Kodaira 氏がフィールズ賞を受賞したのでした。Congrès Bourbaki で私と Yosida は、Eléments de la Mathématique (数学原論) 推敲の厳しい作業、真剣でかつ自由な仕事ぶりを目のあたりにし、強い印象を受けたのでした。私たちはそこで Delsarte 氏と知り合いました。若い人々のなかで成熟した人という印象で、その発言には敬意を抱きました。

日仏会館はじめての数学者の館長として、1962 年のある日 Delsarte 氏を羽田で出迎えた時はとてもうれしく感じました。以前からフランスと日本の数学者間の友好的な関係は強いものでしたので、日仏会館の館長としてフランス人数学者が来日することを私達は長い間ずっと願っておりました。勿論、数学以外にも科学には多くの分野がありますので、それぞれ自分たちの番を待たねばなりません。しかし、Delsarte 氏が館長となられたことは、会館にとって大変に幸運なことでした。氏が赴任されて幸運だったのは数学者だけではなくと思います。どれほど多くの事務局のスタッフが氏の采配の下に仕事をすることに満足していたか、また、他分野の日本人学者が氏をどれほど高く評価していたかをよく知っています。

不運なことに、氏は日本で網膜剥離を患い、Nakajima 医師のもと繰り返し 3 回手術を受けねばなりません。これらの手術のおかげで状態は安定し、専用のメガネによって仕事を続けることができました。Delsarte 夫妻がこの苦難をどんなに勇敢に耐えられたか、どんなに日本の医師の治療に感謝していたかを私は思い起こします。

Jean Delsarte 氏は日本の大学で多くの講演をされました。東京大学では、氏の調和関数の 3 円定理や、鏡映から生成される群について話をされました。後者の話題については、東京滞在中に Comptes Rendus de l'Académie des Sciences に論文を發表されています。氏の科学的な興味や活動は、会館運営の仕事や病気の重圧の下でも衰えることはなかったことは驚きです。

しかし何よりも第一に、氏は会館の使命に、つまり日仏の文化交流を促進することに忠実でした。1962 年から 1965 年の氏の東京滞在中、私たちはあらゆる分野の多数のフランス人数学者を受け入れるこ

とができました、また多数の日本人学者や学生が訪仏することができました。特に、ここにおられる Cartan 教授、Schwartz 教授、Lions 教授は 2 度目の来日です。また、Dieudonné 教授、Koszul 教授、Malgrange 教授、Bruhat 教授、Mandelbrojt 教授、Salem 教授、Kahane 教授も来日されました。これらの方々は数学では有名な方々で、受け入れることができたことは非常にうれしいことでした。私たちはこれらの学者たちや Jean Delsarte 氏と出会うことができ、多くの思い出を持っています。すべてをずっと忘れません。

一つの出来事を挙げます。ある夜 Dieudonné 氏が日仏会館に来訪しました。Jean Delsarte 氏はすでに休んでいましたが、浴衣—これは日本のパジャマのようなものですが—を着て部屋から出て来ました。2 人は抱き合って挨拶をし、大きな声で再会の喜びを語り合いました。何週間も日本に滞在した後 Dieudonné 氏は、日本に違和感を持ちつつも親密につながっていることを感じると私に語りました。

私達は Delsarte 学部長に感謝の念を持ち続けています。氏の突然の御逝去の報に私達は深く打ちのめされました。Delsarte 夫人はじめご家族の皆様の悲しみを思い、私共のお悔やみの気持ちを申し上げるものです。しかしながら、日仏会館における氏の仕事は後継の方々によって輝かしく継続されるものと確信しております。

付録 欧文書簡集の時代より十数年前に開催された国際シンポジウムのときの色紙が宮島茂子さんより寄贈されたので、関連深い欧文書簡集と合わせて収蔵し、学習院大学史料館に保管されることになった。書簡集に登場する Weil、Chevalley らの名前がすでに載っている、また志村五郎、谷山豊らの若手研究者のサインが出ていることも興味深い。

東京、日光「代数的整数論についての国際シンポジウム」での色紙について

1955 年 9 月 9 日から 13 日まで東京（第一生命会議室）と日光（金谷ホテル）で国際数学会議「代数的整数論についての国際シンポジウム」が日本学術会議の主催で開催されました。この会議は戦後日本で初めて開かれた数学の国際会議であり、著名な海外の数学者（A. Weil、C. Chevalley、A. Neron、Zelinsky、J-P. Serre、E. Artin、R. Brauer、M. Deuring、K. G. Ramanathan）が参加しました。日本側からは代数関係の数学者が多数出席し、日本の若手研究者（志村五郎、谷山豊ら）の活発な研究が紹介され、実りある研究交流がなされました。ここでフェルマーの大定理の証明に結実する研究の端緒が開かれたことはよく知られております。

当時東大の教授であった彌永昌吉氏（1967–77 年学習院大学教授）は開催の労をとりました。

会議参加者は会議の秘書を勤めた宮島茂子さんの求めに応じて、色紙にサインをしておりますが、その中には日米欧州の著名な数学者が多く含まれており、色紙を見た数学関係者は今でも感嘆の声をあげずにはおられません。

上部に With much love from Bourbaki とあり、それを訳してローマ字化した Anata ga, sukidesu. が書かれています。中央の秋月康夫京大教授による和歌は

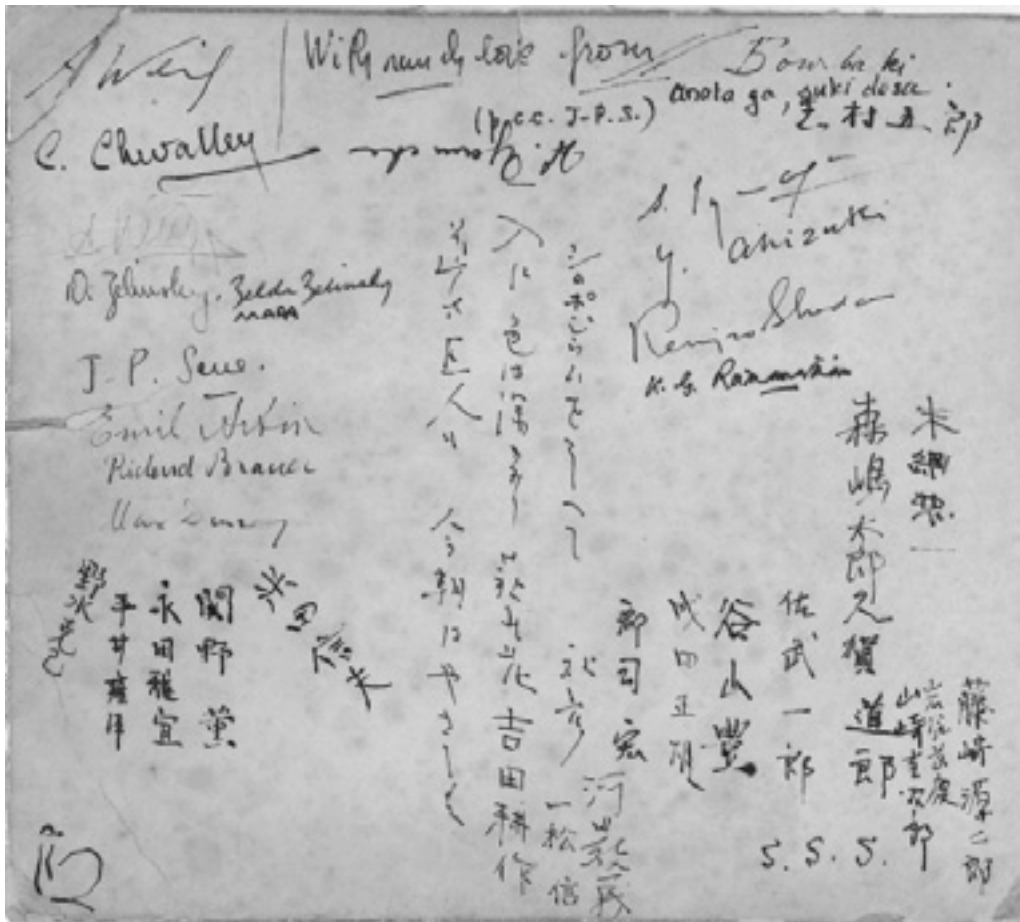
シムポジウムをおへて
 ひとしおに色は深まり萩の花
 道の巨人も今朝はやさしく

と読めます（書家 築場広子さんによる）。また右下にある S.S.S. は新数学人集団の略称です。なお、元学習院大学教授でサインを残した方は彌永昌吉氏のほかに吉田耕作氏と米田信夫氏があります。

飯高 茂 記

色紙にある日本人名（五十音順）

秋月康夫、彌永昌吉、岩堀長慶、河田敬義、久賀道郎、郡司宏、
 佐武一郎、志村五郎、正田建次郎、末綱恕一、関野薫、
 谷山豊、永田雅宜、成田正雄、野水克己、一松信、平井雍洋、藤崎源二郎、
 森嶋太郎、山崎圭次郎、吉田耕作、米田信夫



書簡のデータ

発信者別点数		受信者別点数		年代別点数	
発信者 / 筆者	数	受信者	数	年	数
Iyanaga	495	Iyanaga	336	1954	3
Iyanaga 夫人	1	Iyanaga 夫妻	42	1958	3
Henri Cartan	54	Iyanaga 夫人 / 家族	11	1959	1
Cartan 夫人 / 夫妻	3	Henri Cartan	71	1961	7
Frank	42	Henri Cartan 夫妻	1	1962	24
Baily	40	Frank	58	1963	42
Delsarte	40	Delsarte	44	1964	67
Delsarte 夫人	27	Delsarte 夫人 / 夫妻	35	1965	89
Brodin	21	Bruhat	21	1966	82
Chevalley	8	Chevalley	15	1967	74
Chevalley 夫人	17	Chevalley 夫妻 / 家族	21	1968	29
Choat	6	Chevalley 夫人	2	1969	90
Crawforth	6	Baily	18	1970	88
Academic Press	5	Brodin	16	1971	69
Bruhat	5	Crawforth	11	1972	88
Jean Cartan	5	Dieudonne	6	1973	38
Aubry	4	Flaceliere	6	1974	44
Lighthill	4	Bers	5	1975	40
Bers	2	Chandrasekharan	5	1976	22
Bishop	2	Jean Cartan	5	1977	19
Broue	2	Maxwell	5	1980	1
D'Ambrosio	2	S.S.Chern	5	1985	1
Dieudonne	2	Cassels	4	(年記載無 / メモなど)	11
Eichler	2	D'Ambrosio	4	総計	932
S.S.Chern	2	AcademicPress	3		
AMS	1	AMS	3		
Annals of Mathematics	1	Aubry	3		
Armitage	1	Choat	3		
Atiyah	1	Lighthill	3		
Feit	1	Atiyah	2		
J. Coates	1	Birch	2		
Kosaku Yosida	1	Cummings	2		
Langlands	1	Iwanami Shoten	2		
Lichtenbaum	1	Lichtenbaum	2		
MacLane	1	Bombieri	1		
Manin	1	Choquet	1		
P.Deligne	1	Coates	1		
Polak	1	Eilenberg	1		
R. Fox	1	Feit	1		
秋月康夫	1	Kosaku Yosida	1		
青本和彦	1	Langlands	1		
堀田良之	1	Le Monde	1		
その他	95	Manin	1		
(空白 / メモ等)	23	Swinerton-Dyer	1		
総計	932	その他	102		
		(空白 / メモ等)	48		
		総計	932		

彌永昌吉宛ほか書簡目録

年	月日	発信者 (あるいは筆者)	発信地	受信者	受信地	Ans. To	言語	手書	備考	大まかな内容 (*私事項 省略)
1958	4月2日		Paris	Iyanaga	Tokyo				封筒のみ	(差出人名無し)
1958	7月14日	S.S.Chern	Chicago	Iyanaga	東大 理学部	7月5日	E		エアログラム	日本数学会での講演受諾。
1958	12月23日	Frank	Neuilly sur Seine	Iyanaga	Tokyo		F	1		新年の挨拶。書籍お礼。送本。近況。
1961	2月4日	Dekker	Tokyo	Iyanaga	Tokyo		E		帝国ホテルから	数学辞典についての事項確認。
1961	11月26日	Frank	Neuilly sur Seine	Iyanaga	Tokyo		F	1	封筒あり	子息の波仏。書籍交換送付。
1961		Baily	Bombay	Iyanaga夫妻	Tokyo		E		年記載無 1962?	絵葉書. Bombay から挨拶
1962	1月13日	Frank	Neuilly sur Seine	Iyanaga	Tokyo		F	1	封筒有り	Yasuo安心無事。書籍発送。
1962	3月15日	MacLane	Chicago	Iyanaga	Tokyo		E		封筒あり	Yoneda, Yamanoshita を来年受け入れ不可能。
1962	6月28日	Frank	Neuilly sur Seine	Iyanaga	Tokyo		F	1		Yasuo元気。近況。子息誕生。書籍お礼。
1962	7月3日	Frank	Neuilly sur Seine	Iyanaga	Tokyo		F	1	年の記載無	定期購読料の支払いの件。Yasuoへの配慮。
1962	9月5日	Frank	Deauville	Iyanaga	Tokyo		F	1	封筒あり	夏季休暇中。来日準備。書籍交換感謝。
1963	1月17日	Frank	Neuilly sur Seine	Iyanaga	Tokyo		F	1	封筒あり	書籍到着お礼。送付報告。図書目録同封。
1963	4月2日	Iyanaga	Tokyo	Barankin	Kyoto	7月27日	E			委員会へのBarankin氏支持の声。
1963	5月29日	Frank	Neuilly sur Seine	Iyanaga	Tokyo		F	1	封筒あり	近況。
1963	8月2日	Iyanaga	Tokyo	Eilenberg	Washington		E			京都滞在中の日程調整。
1963	11月6日	Chan-draxekharan	Bombay	Iyanaga	Tokyo		E		封筒あり	Colloquium on Differential Analysis 出席のMatsushima氏旅費の件。
1963	11月25日	Iyanaga	Tokyo				F		"友"宛のみ。誰宛?	前日の説明の補足。日本の中等教育での数学教育の状況。公理, Euclid 幾何。
1963	12月16日	Iyanaga	Tokyo	Chan-draxekharan	Bombay		E			Differential AnalysisのColloquium について連絡。Mumford氏来日中。IMU国内委員会の変更。
1963	12月16日	Iyanaga	Tokyo	Sheraton Hotel	Cleveland		E			ホテルの予約変更
1963	12月16日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F			来訪お礼。書籍送本予定。冊子の記事同封。
1963	12月20日	Iyanaga	Tokyo	Cummings	New York		E			数学辞典について会見の予定。
1964	1月3日	Frank	Neuilly sur Seine	Iyanaga	Tokyo		F	1		手紙と記事のお礼。送本の件。訪日時のお礼。近況。
1964	1月31日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F			書籍の依頼。
1964	3月6日	Frank	Neuilly sur Seine	Iyanaga	Tokyo		F	1	封筒あり	送本の件。今仏で話題の本。
1964	3月12日	Baily	Chicago	Iyanaga	Tokyo		E		封筒のみ	
1964	4月19日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F			訪仏時のお礼。書籍到着。送本の件。
1964	5月6日	Frank	Neuilly sur Seine	Iyanaga	Tokyo		F	1	封筒あり	近況。書籍予約お礼。知人の件依頼。
1964	5月22日	Frank	Neuilly sur Seine	Iyanaga	Tokyo		F	1	封筒あり	学生Umegaki 氏死去。
1964	5月25日	Iyanaga	Tokyo	Cummings	New York		E			数学辞典について会見のお礼。
1964	7月2日	Baily	Hawaii	Iyanaga夫妻	Tokyo		E		絵はがき	Hawaii から挨拶
1964	9月20日	Delsarte夫人	Nancy	Iyanaga夫人	Tokyo		F	1	封筒あり	Nobumi 近況。
1964	9月26日	Frank	Neuilly sur Seine	Iyanaga	Tokyo		F	1	封筒あり	手紙と本のお礼。書籍の件。近況。
1964	10月4日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine	9月26日	F			送本の件。近況。*
1964	12月28日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F			書籍お礼。送本の件。子息近況。
1965	6月18日	Delsarte	東京日仏会館 東京	Iyanaga	東大理学部, Tokyo		F		地質学教室の希望学者メモあり	1965年2学期, 1966年, 招聘仏学者リスト。
1965	1月12日	Damamme夫人	Nancy	Iyanaga夫妻	Tokyo		F	1	封筒あり	*
1965	3月25日	Frank	Neuilly sur Seine	Iyanaga	Tokyo		F	1	封筒あり タイプ の清書あり	書籍のお礼と報告。娘誕生と今昔物語翻訳完成。

年	月日	発信者 (あるいは筆者)	発信地	受信者	受信地	Ans. To	言語	手書	備考	大まかな内容 (*私的事項 省略)
1965	4月11日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine	3月25日	F			娘誕生と、仕事完成のお祝い。書籍についての要望。
1965	6月1日	Frank	Neuilly sur Seine	Iyanaga	Tokyo		F	1	封筒あり	交換の書籍報告。Lyceeの数学教育の書籍。
1965	6月20日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine	6月1日	F			書籍、数学教育についての情報のお礼。Nobumiの近況。Iyanaga夫人訪欧予定。
1965	7月6日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F			書籍小包到着。Iyanaga夫人仏英訪問日程。
1965	11月29日	Frank	Neuilly sur Seine	Iyanaga	Tokyo		F	1		近況。本のお礼。
1965	12月10日		Nancy	Iyanaga	Tokyo		F		封筒のみ	
1965	12月20日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine	11月23日	F			Nobumi帰国、近況。お礼。本の希望。
1966	1月27日	Frank	Neuilly sur Seine	Iyanaga	Tokyo		F	1		Nobumiのこと。本 発送。
1966	2月21日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine	1月28日	F			本のお礼。*
1966	3月27日	Delsarte夫人	Nancy	Nobumi Iyanaga	Tokyo		F	1		書籍買い物依頼。再会楽しみ。
1966	4月5日	Chevalley夫人	Chancay	Iyanaga	Tokyo		F	1		Nobumiの到着予定。Chevalley氏家族についてのお礼。近況。
1966	4月24日	Iyanaga	Tokyo	Curien	Paris		F			水彩画のお礼。
1966	10月1日	Chevalley夫人	Paris	Iyanaga 一家	Tokyo		F	1	封筒のみ	
1966	10月3日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F			1か月の外遊から帰国。Renou氏死去。書籍交換送付。
1966		Curien夫人	Paris	Iyanaga	Tokyo		F	1	小カード	東京訪問時のお礼の品
1967	1月13日	青本和彦	Paris	Iyanaga	Tokyo		J	1		近況。Leray
1967	3月5日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F			東大定年。Nancy客員教授の予定。*
1967	3月19日	Frank	Neuilly sur Seine	Iyanaga	Tokyo		F	1	長い手紙	Nancy赴任予定。書籍交換購入の件。
1967	3月26日	Iyanaga	Tokyo	Flaceliere	Paris		F			仏政府給費留学生 A. Yoshikawa.
1967	4月2日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine	3月19日	F			書籍お礼、要望。近況。
1967	5月7日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F			書籍小包2つのお礼。書籍の要望。渡仏中の送本。
1967	5月15日	Iyanaga	Tokyo	Delsarte	Nancy	4月29日	F			Nancy滞在準備。日仏会館近況。
1967	5月16日	Delsarte	Nancy	Iyanaga	Tokyo		F	1		赴任準備。Nancyでの住居。
1967	5月18日	Flaceliere	Paris	Iyanaga	東大 理学部		F			A.Yoshikawa 受け入れ。連絡取るよう依頼。
1967	5月22日	Iyanaga	Tokyo	Delsarte	Nancy	5月16日	F			Nancy赴任準備。住居。
1967	5月28日	Iyanaga	Tokyo	Delsarte	Nancy		F			渡航準備。日仏会館での研究集会。Yosida欧米訪問日程。
1967	5月28日	Iyanaga	東大 理学部	Flaceliere	Paris	5月18日	F			Yoshikawa 受け入れ感謝。
1967	5月29日	Delsarte	Nancy	Iyanaga	Tokyo	5月22日	F	1		赴任準備。*
1967	6月5日	Iyanaga	Tokyo	Delsarte	Nancy		F			Nancy赴任の書類の件。家族近況。
1967	6月7日	Delsarte	Nancy	Iyanaga	Tokyo	5月28日	F	1		Godement, Cartan. Yosida 日程。1969学会予定。
1967	6月12日	Iyanaga	Tokyo	Delsarte	Nancy	5月29日	F			渡航準備。日程。
1967	6月19日	Iyanaga	Tokyo	Delsarte	Nancy	6月7日	F			来日中のGodement。* 滞欧中のYosida。国際学会予定。
1967	6月19日	Delsarte	Nancy	Iyanaga	Tokyo	6月12日	F	1		Nancyでの住居の件。到着時の予定。
1967	6月25日	Iyanaga	Tokyo	Delsarte	Nancy	6月19日	F			Nancyでの住居の件。来年招聘希望の仏学者リスト。来日中のGodement.
1967	7月5日	Frank	Neuilly sur Seine	Iyanaga	Tokyo		F	1		夏帰国の友に書籍託す。書籍の件。
1967	7月7日	Delsarte	Nancy	Iyanaga	Tokyo	6月25日	F	1		仏到着時の予定。
1967	7月10日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine	7月5日	F			書籍お礼。渡仏直前。近況。
1967	7月14日	Chevalley夫人	Paris	Iyanaga夫妻	Nancy		F	1		日本での買物依頼。
1967	7月18日	Iyanaga	Tokyo	Frostman	Sweden	7月4日	E			1969年日本での大規模な国際的集会開催計画について。
1967	7月25日	Chevalley夫人	Paris	Iyanaga夫妻	Nancy		F	1	封筒のみ	
1967	8月3日	Iyanaga	Nancy	Chevalley夫妻	Paris	7月14日	F	1	鉛筆書メモ 6枚2つ折	フランス到着。近況。
1968	8月20日	Delsarte	Nancy	Iyanaga	Tokyo		F	1		滞在中のお礼。Nancy大学近況。日本再訪予定。
1968	9月2日	Iyanaga	Tokyo	Delsarte	Nancy	8月20日	F			帰国後の大学の様子。Nancyの事務処理依頼。J.Chevalley. Delsartes氏訪日の計画。
1968	9月6日	Delsarte	Nancy	Iyanaga	Tokyo		F	1		大学問題近況。日本へ招聘の手続き。

年	月日	発信者 (あるいは筆者)	発信地	受信者	受信地	Ans. To	言語	手書	備考	大まかな内容 (*私的事項 省略)
1968	9月17日	Iyanaga	Tokyo	Delsarte	Nancy	9月6日	F			Nancy滞在中の事務処理。お礼。近況。滞日中のKaplan, 来日予定のSerre.
1968	7月11日	電話局	Nancy	Iyanaga	Nancy		F			電話代明細書
1968	8月13日	Iyanaga	Tokyo	Delsarte	Nancy		F			帰国。日仏会館近況。Kaplan.
1968	9月2日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Tokyo 日仏会館		F			Iyanaga 家にdiner 招待希望。
1968	10月3日	Delsarte	Nancy	Iyanaga	Tokyo	9月17日	F	1		大学改革の現状。危惧。来冬の訪日計画。
1968	10月7日	Iyanaga	Tokyo	Delsarte	Nancy	10月3日	F			日仏の大学の状況。Serre来日中。
1968	11月7日	Delsarte	Nancy	Iyanaga	Tokyo	10月7日	F	1		大学近況。大学改革。来冬の日本再訪予定。
1968	11月11日	Iyanaga	Tokyo	Delsarte	Nancy		F			仏から帰国後近況。大学改革。再来日準備。
1968	11月18日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F			訪日時のお礼。* 書籍の件。
1968	12月16日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine	11月18日	F			Delsarte氏の訃報。Nobumi 渡仏。
1968		Doal, la 8e Batterie de Reperage他隊員					F		1968?	Le Capitaine Jean Delsarte. 追悼文
1968		Iyanaga	Tokyo				F	1	メモ?	Delsarte氏弔辞?お悔やみ?下書?
1968		Delsarte夫人	Paris	Iyanaga	Tokyo		F		一部分?日付無し	Delsarte氏の講演記録について依頼。
1969	1月13日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F			*
1969	1月31日	Frank		Iyanaga	Tokyo		F	1		ご無沙汰のお詫び。* 書籍お礼。
1969	2月3日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine	1月31日	F			*
1969	5月26日	Delsarte夫人	Nancy	Iyanaga	Tokyo		F	1	黒枠の封筒、用箋	追悼式典のお礼。近況。
1969	5月27日	Delsarte夫人	Nancy	Iyanaga	Tokyo		F		p.23	Jean Delsarte 氏 追悼の冊子。夫人の書き込みあり
1969	5月28日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F			* 書籍お礼、依頼。夏欧米訪問予定。
1969	5月28日	Iyanaga	Tokyo	Flaceliere	Paris		F			今年度政府給費生 H. Sato.
1969	6月1日	Delsarte夫人	Nancy	Iyanaga	Tokyo		F			4月2日追悼の会と、追悼記事のお礼。
1969	6月10日	Flaceliere	Paris	Iyanaga	東大 理学部		F			政府給費留学生Sato 受け入れ表明。
1969	7月12日	Delsarte夫人	Nancy	Iyanaga	Tokyo		F	1	封筒	小カード
1969	7月12日	Delsarte夫人	Nancy	Iyanaga	Tokyo		F	1		日仏科学誌16号のために。Delsarte氏追悼の式典の礼状。
1969	7月12日	Frank	Neuilly sur Seine	Iyanaga	Tokyo		F	1	封筒あり	南仏へ出発直前。夏の予定。Nobumiについて。本の件。
1969	7月16日	Delsarte夫人	Nancy	Iyanaga	Tokyo		F	1	黒枠の用箋	日仏科学誌の原稿。思い出。近況。
1969	7月27日	Iyanaga	Tokyo	Delsarte夫人	Nancy	7月16日	F			Delsarte氏についての文のお礼。夏のNancy訪問時の予定。家族近況。
1969	9月15日	Iyanaga	Tokyo	Delsarte夫人	Nancy		F		一部分の別紙あり	仏から帰国。滞在中のお礼。近況。
1969	9月15日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F			無事帰国。Nobumi滞仏中のお礼。本のお礼。定期購読 依頼。
1969	9月20日	Frank	Neuilly sur Seine	Iyanaga	Tokyo		F	1		* 日仏で定期購読や書籍の交換購入の件。
1969	9月22日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F			定期購読依頼。依頼された本の発送予定。
1969	10月25日	Delsarte夫人	Nancy	Iyanaga	Tokyo		F			Delsarte氏母堂逝去通知
1969	10月25日	Damamme夫人	Nancy	Iyanaga	Tokyo		F	1		近況。来夏再会楽しみ。
1969	12月1日	Iyanaga	Tokyo	Delsarte夫人	Nancy		F			近況。Delsarte氏追悼のミサ、行事など。仏給費留学生選考。
1969		Iyanaga	Tokyo				F		1968? 1969?	Delsarte氏の思い出。
1969		Iyanaga	Tokyo				F		1969?	Delsarte氏の思い出
1969		Levitan					F		年記載無 1970?	Delsarte氏業績解説。Delsarte氏論文リスト(コピー劣化)
1970	7月24日	Delsarte夫人	Nancy	Iyanaga夫妻	Tokyo		F	1		夏の予定。近況。
1970	2月3日	Delsarte夫人	Nancy	Iyanaga夫妻	Tokyo		F	1	新年のカード	近況。Delsarte氏全集、追悼等の予定。
1970	2月16日	Iyanaga	Tokyo	Delsarte夫人	Nancy		F			カードの礼。Delsarte氏全集の刊行予定。家族・知人近況。
1970	3月29日	Iyanaga	Tokyo	Eymard	Nancy		F			税金の誤請求の処理依頼。本贈呈。
1970	5月12日	Delsarte夫人	Nancy	Iyanaga夫妻	Tokyo		F	1		Nice Congres の際 Nancy来訪待つ。近況。
1970	5月24日	Iyanaga	Tokyo	Delsarte夫人	Nancy	5/12,15	F			渡欧時の予定。家族の近況。知人近況。
1970	6月1日	Eichler	Basel	Iyanaga	Tokyo		D			手紙と本のお礼。

年	月日	発信者 (あるいは筆者)	発信地	受信者	受信地	Ans. To	言語	手書	備考	大まかな内容 (*私的事項 省略)
1970	7月6日	Iyanaga	Tokyo	Delsarte夫人	Nancy		F			渡欧直前。日仏会館近況。家族近況。
1970	7月6日	Iyanaga	Tokyo	Dollander	Tokyo		F			家族の結婚お祝い。
1970	7月6日	Iyanaga	Tokyo	Damamme夫人	Nancy		F			訪仏の際 Nancy訪問の希望。
1970	7月27日	Fontailles	Paris	Iyanaga	Tokyo		F		封筒のみ。	
1970	7月27日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F			家族近況。訪仏の日程。
1970	8月5日	Frank		Iyanaga	Tokyo		F	1	エアプログラム	Bretagne滞在中。Parisで再会の予定。本のお礼。
1970	8月10日	Iyanaga	Tokyo	Delsarte夫人	Nancy	7月24日	F			家族の病気のため渡欧延期。お詫び。
1970	8月10日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F			家族の病気。フランスへ出発延期。仏での日程。
1970	8月15日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Plehedel	8月5日	F			訪仏時の予定。家族近況。
1970	9月23日	Iyanaga	Tokyo	Delsarte夫人	Nancy		F			仏から帰国。近況。日仏文化誌の夫人によるDelsarte氏追悼記事。
1970	9月23日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F			帰国。訪仏中のお礼。Nobumiへの本のお礼。
1970	10月26日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F			定期購読のお礼。*
1970	11月27日	Delsarte夫人	Nancy	Iyanaga	Tokyo		F	1	黒枠の封筒	没後2年の感慨。原稿類。近況。
1970	12月14日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F			ご母堂逝去お悔やみ。
1970	12月21日	Iyanaga	Tokyo	Delsarte夫人	Nancy	11月27日	F			Delsarte氏没後2年。日仏会館近況。家族近況。
1971	5月7日	Frank	Neuilly sur Seine	Iyanaga	Tokyo		F	1	長い手紙	手紙のお礼。日仏会館。
1971	3月16日	Delsarte夫人	Nancy	Iyanaga夫妻	Tokyo		F	1	黒枠用箋表裏	Takahashi氏に託された手紙。お互いの近況。
1971	4月19日	Iyanaga	Tokyo	Delsarte夫人	Nancy		F			近況。Delsarte氏全集についてのWeilとのやりとり。写真のネガ進呈申し出。
1971	3月1日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F			* 日仏会館次期 directeur.
1971	5月17日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine	5月7日	F			日仏会館 directeur候補の件。日仏会館近況。
1971	5月31日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F			Monde紙二重購読の件。*
1971	6月5日	Frank	Neuilly sur Seine	Iyanaga	Tokyo		F	1		日仏会館 directeurに決定報告。Nobumiについて。
1971	6月14日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine	6月5日	F			日仏会館 directeur指名お祝い。
1971	7月31日	Delsarte夫人	Haute-Saone	Iyanaga	Tokyo		F	1		旅行中。近況。Delsarte氏写真ネガのお礼。Nancyの日仏協会。
1971	8月9日	Iyanaga	Tokyo	Delsarte夫人	Nancy	7月31日	F			家族近況。知人、日仏会館近況。秋の招聘仏数学者。
1971	10月4日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F		紙変色	日仏交換教授。Nobumi近況。近刊の書籍送付の件。
1971	12月6日	Iyanaga	Tokyo	Delsarte夫人	Nancy		F			贈物お礼。日仏会館の近況。全集第1巻到着。今年の招聘仏数学者。
1971	12月13日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F			日仏会館への赴任のための来日待つ。
1971	12月21日	Chevalley 氏家族	Paris	Iyanaga夫妻	Tokyo		F			結婚通知
1971	12月22日	Frank		Iyanaga, Nobumi	Tokyo		F	1		Nobumiの論文。
1972	5月3日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F	1	手書きの控えメモ	
1972	7月31日	Iyanaga	Tokyo	Frank	日仏会館 東京		F			来日予定のNeveu。夏の予定。
1972	10月2日	Iyanaga	Tokyo	Delsarte夫人	Nancy	8月25日	F			Nancy滞在中のお礼。知人近況。
1973	4月9日	Deledalle	Tokyo	Iyanaga	Tokyo		F			日仏会館での会合招待。
1973	9月11日	Frank	Tokyo 日仏会館	Iyanaga	Tokyo		F			1974年派遣仏学者要望を。
1973	10月10日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Tokyo 日仏会館		F			"Nichifutsu Bunka" 誌記事の件。来年度招聘学者。
1973	10月26日	Frank	Tokyo 日仏会館	仏大使	Tokyo 仏大使館		F		提出リスト コピー	1974年派遣仏学者要望リスト。

年	月日	発信者 (あるいは筆者)	発信地	受信者	受信地	Ans. To	言語	手書	備考	大まかな内容 (*私的事項 省略)
1974	2月24日	Frank	Tokyo 日仏会館	駒沢大学学長	Tokyo		F			道元禅師研究の仏政府給費留学生受入意向への推薦。
1974	6月10日	Iyanaga	Tokyo	Broue	Montereau	6月3日	F			Sakharov氏のアピール署名活動。
1974	12月22日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F			渡欧時のお礼。書籍お礼。日仏会館 近況。
1975	1月27日	Iyanaga	Tokyo	Coates	Cambridge	1月6日	E			1976年3月の学会参加受諾のお礼。旅費。
1975	2月23日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F			日仏会館の活動について。
1975	3月17日	Iyanaga	Tokyo	Bhatnagar	New Delhi	3月6日	E			地域ConferenceのICMI adviserの人選
1975	4月2日	Bhatnagar	New Delhi	Iyanaga	Tokyo		E		エアログラム	冬開催のICMIの地域Conferenceの調整事項
1975	4月7日	Iyanaga	Tokyo	Bhatnagar	New Delhi	4月2日	E			地域Conference開催の調整事項
1975	4月15日	Frank	(記載無)	Iyanaga	Tokyo		F	1	年 判読不明	Ishizaka 氏死去。知人の死去。*
1975	5月26日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine	4月15日	F			多くの知人の逝去。その後任。
1975	8月14日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F	1	手書きの 控えメモ	訪仏時の日程。
1975	11月3日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F			訪仏時のお礼。Nobumi 近況。
1975	12月23日	Frank		Iyanaga	Tokyo		F	1		挨拶。日仏会館のこと。
1976	1月12日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine	12月23日	F			Nobumiの今後の研究。日仏会館の近況、Colloquesの予定。
1976	1月22日	Frank	(記載無)	Iyanaga	Tokyo		F	1	長い手紙 14p.	日仏会館。
1976	1月28日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F			日仏会館近況。次 directeur 予定。Dictionnaire Historique 進捗状況。
1976	4月17日	Frank	Paris	Iyanaga	Tokyo		F	1		Dictionnaire Historique の問題と対処。
1976	5月14日	Frank	Paris	Iyanaga	Tokyo		F	1		Dictionnaire 編集作業の件。Hobogirin 印刷の件。
1976	5月23日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F		紙変色	Dictionnaire Historique の今後予定。夏訪欧予定。
1976	5月30日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine	5月14日	F			Dictionnaire Historique 状況。
1976	6月13日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F			Hobogirin en Coree, Dictionnaire Historique 状況。
1976	7月28日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F			日仏会館- Dictionnaire の件、次期 directeur。夏の渡欧日程。
1976	9月23日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F			訪仏時のお礼。Koszul 来日中。日仏会館次 directeur の件。
1976	9月29日	Frank	Neuilly sur Seine	Iyanaga	Tokyo	9月23日	F	1	エアログラム	日仏会館 directeur 候補者。
1976	9月30日	Frank	Neuilly sur Seine	Iyanaga	Tokyo		F	1	エアログラム	招聘仏研究者についての依頼。
1976	10月11日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine	9/29,30	F			Hashimoto 氏死去。Caillat 氏招聘の件。依頼の書籍。
1976	10月12日	Frank	Paris	Iyanaga	Tokyo		F	1		Hashimoto 氏追悼。後継者。給費生。
1976	11月23日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F			日仏会館- Dictionnaire の件その後。次期 directeur。
1976	12月10日	Bishop	Cambridge	Iyanaga	Tokyo		E			日本訪問の希望。
1976		Frank					F		Frank 氏?	Ecole Pratique Des Hautes Etudes の年報1975-76. Frank 氏別刷
1976		Frank		Iyanaga	Tokyo		F		封筒のみ Frank 氏?	
1977	1月17日	Bishop	Cambridge	Iyanaga	Tokyo	1月7日	E		エアログラム	日本訪問時の講演予定など。
1977	1月30日	Iyanaga	Tokyo	Bishop	Cambridge	1月17日	E			日本訪問時の講演予定。
1977	1月30日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F			近況。日仏会館- Conference, Dictionnaire Historique 編集作業, 問題。
1977	4月3日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F			Gakushuin 定年。Durt 氏帰日。Dictionnaire Historique 編集作業。
1977	8月9日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F			夏の予定。日仏会館近況。招聘予定仏学者の調整の件。
1977	8月10日	D'Ambrosio	Brasil	Iyanaga	Tokyo		E			訪問決定を歓迎。
1977	8月23日	Iyanaga	Tokyo	D'Ambrosio	Brasil	8月10日	E			11月頃訪問希望。
1977	9月12日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine		F	1	手書きの 控えメモ	
1977	9月13日	Frank	Paris	Iyanaga	Tokyo		F	1	長文の手紙	書籍のお礼。招聘への断りと Dieny 氏推薦。Ruellan 夫人の日本再訪について依頼。前 directeur s の追悼記事について。

年	月日	発信者 (あるいは筆者)	発信地	受信者	受信地	Ans. To	言語	手書	備考	大まかな内容 (*私的事項 省略)
1977	10月2日	Iyanaga	Tokyo	Frank	Neuilly sur Seine	9月13日	F			Dieny氏招聘決定。Dictionaire Historique の作業遅れ。Ruellen氏来日予定。
1977	10月16日	Iyanaga	Tokyo	Chan- drasekharan	Tokyo		E		Hill-Top Hotel	来日感謝、助言お礼。ICMI次期president についてChern氏Montgomery氏宛手紙 コピー同封。
1977	10月20日	Iyanaga	Tokyo	D'Ambrosio	Brasil		E			訪問時期延期。返事を。
1977	10月27日	D'Ambrosio	Brasil	Iyanaga	Tokyo		E			訪問歓迎。日程連絡待つ。
1977	10月29日	Iyanaga	Tokyo	D'Ambrosio	Brasil		E			訪問時期変更。
1977	11月13日	Iyanaga	Tokyo	D'Ambrosio	Brasil	10月27 日	E		日程メモあ り	訪問日程。IACME。
1977	11月14日	Iyanaga	Tokyo	Chan- drasekharan	Zurich		E			訪日お礼。ICMI次期presidentについて Chern氏の手紙コピー同封。
1980	9月3日	Iyanaga	Tokyo	Le Monde	Paris		F			予約購読料支払い
?	2月13日	Delsarte夫人	Nancy	Iyanaga夫妻	Tokyo		F		年記入無し	本のお礼。近況。
		Devide	Yugoslavia						封筒一部分	(住所メモのため?)
		林 忠夫	Tokyo	Iyanaga	Tokyo				名刺のみ	(観光会社)